

虚血性脳卒中のため受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

虚血性脳卒中に対する血行再建術後の脳脊髄液循環動態に関する検討

【研究の目的】

脳梗塞などを起こされた後に頸動脈ステント留置術やバイパス術を行うことがあります。これらの手術は脳血流を増加させ脳梗塞の再発を防ぐことが目的ですが、同時に脳脊髄液の循環にも良い影響を及ぼしている可能性も考えられています。しかし、こういった手術と脳脊髄液の循環との関係についてはよくわかっていません。この研究の目的は、上記手術を受けられた方の術前と術後のMRI画像を比較することで、まだ分かっていない髄液循環の病態解明することです。

【対象となる方】

2019年1月1日から2024年3月31日までの期間に獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科に入院した虚血性脳卒中の方のうち、血行再建術を受けられた方。

【使用する検体・診療情報】

使用する検体や診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

- 1) 患者背景：年齢、性別、病名、神経症状の有無、NIHSS、既往歴、内服歴、水頭症の有無
- 2) 手術情報：手術日、手術名、IVRの場合は使用したデバイス
- 3) MRI所見：術前後のCSF Flow artifactの有無
- 4) 経過：術前後mRS、追加治療の有無

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長の許可日（2024年5月23日）から2025年3月31日まで実施され、160名の患者さんが対象予定となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は脳神経外科学会や医学雑誌で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 滝川 知司 (准教授)

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 担当者：松本佳之 (学内助教)

電話番号：048-965-8682 (医局直通) 受付時間 (平日のみ)：9:00～14:00

以上